

明けましておめでとう御座います。今年は小生にとっては還暦を迎える節目の年です。政治の世界では、小泉後継を巡って色々取り沙汰されているようですが、首相に翻弄されているのではないのでしょうか。役者が違う感じがしますね。先日ある WEB に「中国人も食べない毒菜、毒魚」と言う記事があったが、水俣病を思い出さずには折れなかった。

惟々惟、安いと言うだけで、それらが輸入されて日本人がそれらを食さないという保証はない。食の安全・安心に関係機関は更に配慮してほしいものである。

東京**唯一の村**(諸島を除く)桧原村に思い切って出掛けた。人口 3000 人余りの村域の殆どが山岳地帯である。東京の奥座敷(具体的には何処から何処までかは不明であるが・・・)桧原村の「払沢の滝」や「数馬の湯」が良かったとの話もあり、それならば折角の機会でもあるので、通行したことのない圏央道を通行してみたいとの想いもあった。

① 払沢(ほっさわ)の滝



車の少ない圏央道は、スイスイである。所沢 IC から鶴ヶ島 JCT を経て圏央道に進入、最近供用された日の出 IC まで装着したばかりの ETC の調子も良く、久々のドライブである。五日市街道から桧原街道の狭い片道 1 車線道、桧原役場を過ぎると観光客らしき車の列である。事前の情報入手が不十分であったが、昨日払沢の滝が全面結氷したようだ。それが報道されたようで、東京で**唯一全面結氷する滝**、しかもそれが 10 年振りだとかで、観光客が殺到したものの様である。

今年は日本列島全部が厳しい寒波の襲来に怯えているようだ。日本海側では何年ぶりかと言う豪雪について陸上自衛隊が災害派遣に出動するという事態になった。ここ数年“暖冬だ、暖冬だ”と言われ続けてきたことを思うと、今冬の寒さが信じられない。ある説によれば、暖冬の影響でこのような寒波が日本列島を襲っていると信じられないような話がある。閑話休題

パンフによれば、桧原村には 13 の野趣溢れる滝があるが、その中でも、払沢の滝は日本の滝 100 選に選ばれた桧原村最大の観光地でもある。4 つの段をあわせると全長約 60 メートル、滝つぼも深いという。

日本の滝 100 選には東京都からは唯一払沢の滝が選ばれている。1996 年に滝が全面結氷して以降 10 年ぶりに全面結氷したが、すぐ近くにある役場の職員が毎朝確認しているようだ。何時結氷するかの日をち当てクイズ(氷漠クイズ)をしているが、最大結氷日は何時かと言うような内容になっているが、これも近年の暖冬からは止むを得なか

ったのだろう。

臨時駐車場になっていた小・中学校のグラウンドから出るのが一苦勞であった。

② 数馬の湯(不老の湯 or 美人の湯)

桧原村役場から桧原街道を奥多摩周遊道路方向に登ること10数キロ、1200メートルの地中から汲み上げられた森の温泉[数馬の湯]がある。入浴客に聞けば紅葉の時期は芋を洗うが如しだという。万病に効く？唯一は何かないかと捜したが見つからず。